



体協だより

健康

癒し

リフレッシュ

vol.16

ひたちなか市体育協会

平成29年10月10日発行

# Let's SPORT!

ひたちなか

発行・編集／ひたちなか市体育協会 広報紙編集委員会（ひたちなか市民生活部 スポーツ振興課内）

〒312-8501 ひたちなか市東石川2丁目10番1号 ひたちなか市役所 第1分庁舎1階

TEL.029-219-7373（直通）／029-273-0111（内線2113）

<http://www.hitachinaka-taikyo.jp/> ひたちなか市体育協会



## チーム紹介

### 「勝田リトルシニア中学硬式野球協会」

40年近い歴史をもち、茨城県内でも一、二を争う伝統あるチーム。日本リトルシニア野球協会の発足当初から加盟しており、過去にも、関東大会第3位ほか、全国大会への出場を果たしてきた古豪です。現在選手14名、役員10名で活動中。

### 林和夫旗杯国際野球大会とは？

リトルシニア野球協会の創始者、林和男氏を偲んで年一回開催される大会です。出場チームは、地区予選を勝ち上がるか、戦績による各地方支部の推薦で決定されます。

## 「感謝の気持ちを、力に換えて」 勝田リトルシニア中学硬式野球協会 第8回 林和男旗杯国際野球大会出場

7月25日（火）から7月30日（日）にかけて、第8回 林和男旗杯国際野球大会が、愛知県豊田市を中心、台湾からの3チームを含めて80チームが参加して開催されました。当日朝4時にひたちなか市を大型バスで出発し、11時に豊田市に着、15時からの開会式に備えましたが、1時間前からの雷雨で残念ながら式典は中止となりました。2日目、名古屋市の東邦ガス

ラウンドで東海連盟の強豪チーム愛知西リトルシニアと対戦しました（2回戦）。朝方までの雨でグラウンドは水浸しでしたが、東邦ガスの野球部の皆様、そして愛知西リトルシニア他現地のスタッフ様の協力で、予定通り試合開始となりました。試合は4対2で勝田チームが勝利。朝早くからグラウンド整備に携わっていただいた皆様に、試合後、選手一同心から感謝いたしました。

3日目、3回戦は岐阜県の輪の内アポロスタジアムにて信越連盟代表で全国大会にも出場した長野東リトルシニアと対戦しました。惜しくも4対6で敗れましたが、全員野球で全力で戦いました。

勝田リトルシニア中学硬式野球協会は、ひたちなか市新光町の専用グラウンドで、土・日曜日に終日厳しい練習をしています。活動目標は、一意専心の気持ちを忘れず、日々練習に励むこと。

勝田リトルシニア三ヶ条、  
一、基本に忠実に  
一、ファイトあるプレー  
一、感謝の心

「お父さん、お母さんありがとうございます。うございませう」を胸に、日々「感謝の気持ちを、力に換えて」次の高校野球につながる「心」「技」「体」を培っています。

（勝田リトルシニア中学硬式野球協会

事務局長 眞子 敏幸）



## 今後の目標

来年の高専大会関東信越で、シングルス、ダブルス、団体戦の3種目で優勝すること。

ひろはら かのん  
**廣原 花音選手**

|              |                                                |
|--------------|------------------------------------------------|
| 種目           | バドミントン                                         |
| 学校名          | 茨城工業高等専門学校(2年)                                 |
| 出身中学         | 大島中学校                                          |
| 出場大会<br>及び成績 | 全日本高等専門学校バドミントン選手権大会<br>関東信越地区予選<br>女子ダブルス 準優勝 |



## 今後の目標

来年は高専地区予選でダブルスでも優勝したい。さらに全国大会でも入賞できるよう頑張りたい。

さいとう るな  
**齋藤 瑠菜選手**

|              |                                                                                                       |
|--------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 種目           | バドミントン                                                                                                |
| 学校名          | 茨城工業高等専門学校(3年)                                                                                        |
| 出身中学         | 桜川市立岩瀬東中学校                                                                                            |
| 出場大会<br>及び成績 | 全日本高等専門学校バドミントン選手権大会<br>関東信越地区予選<br>女子シングルス優勝(3連覇)<br>女子ダブルス準優勝<br>全日本高等専門学校バドミントン選手権大会<br>女子シングルス第3位 |



## 今後の目標

まずは、次の全国大会で優勝を目指すことです。それに向けて、日々の大会でも上位入賞を目指し努力を怠らず、頑張っていきたいと思います。

たかはし かずき  
**高橋 一葵選手**

|              |                                    |
|--------------|------------------------------------|
| 種目           | ボウリング                              |
| 学校名          | 東石川小学校(5年)                         |
| 出場大会<br>及び成績 | 第7回全日本小学生ボウリング競技大会<br>4年生・男子の部 準優勝 |



## 今後の目標

これまでの最高成績は、全国ベスト16です。一日一日の練習を無駄にせず大切にして、来年のインターハイではベスト8の壁を突破し全国制覇できるよう頑張ります。

まえはし わかな  
**前橋 和奏選手**

|              |                       |
|--------------|-----------------------|
| 種目           | ソフトボール                |
| 学校名          | 水戸商業高等学校(2年)          |
| 出身中学         | 大島中学校                 |
| 出場大会<br>及び成績 | 平成29年度インターハイ<br>ベスト16 |



## 今後の目標

関東大会の個人戦では、優勝を目指していたので、準優勝という結果は残念ですが、全国大会では日本一になれるよう、しっかり練習して試合に臨みたいです。

くりた るな  
**栗田 里奈選手**

|              |                                                                           |
|--------------|---------------------------------------------------------------------------|
| 種目           | 柔道                                                                        |
| 学校名          | 那珂湊中学校 (3年)                                                               |
| 出場大会<br>及び成績 | 第42回関東中学校柔道大会<br>女子団体戦 5位 敢闘賞<br>女子個人戦40kg級 準優勝<br>第48回全国中学校柔道大会<br>3回戦進出 |



## 今後の目標

関東大会ではチームの一人一人が自分の役割をきっちり果たし、5位敢闘賞に入賞できてとても嬉しいです。  
小林 礼奈

**那珂湊中学校**

|              |                                                                                                                          |
|--------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 種目           | 柔道                                                                                                                       |
| 出場大会<br>及び成績 | 左から、野上 言佳(のがみ こたか)<br>大内 聖琉(おおうち せいら)<br>小林 礼奈(こばやし れな) 栗田 里奈(くりた るな)<br>根元 愛美香(ねもと あみか)<br>第42回関東中学校柔道大会<br>女子団体戦 5位敢闘賞 |

Pick up!

2017年夏

スポーツで躍動したひたちなかの若人たち!!

この夏も、日本国内では様々なスポーツの大会が行われ、各所で熱戦が繰り広げられました。

その中で、本市に住所を有する選手、又は在学する選手を対象に、全国や関東の舞台で活躍したひたちなか市の若人たちをご紹介します!

PART3



## 今後の目標

来年のインターハイに団体出場して、決勝進出する事。

**勝田工業高等学校**

|              |                                                                                                            |
|--------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 種目           | 体操競技                                                                                                       |
| 出場大会<br>及び成績 | 左から、三瓶広樹(さんべい ひろき)3年<br>中浦道彦(なかうら みちひこ)3年<br>北垣彩人(きたがき あやと)1年<br>鈴木大成(すずき たいせい)1年<br>平成29年度インターハイ<br>団体戦出場 |



# 専門部だより

## 楽しく遊ぼう ゲートボール

ゲートボール連盟 会長 清水 正良

ゲートボールは、日本生まれのスポーツです。1947年に、青少年の健全育成を目的に北海道在住の鈴木栄治氏が考案し今年で70周年になります。

味方のチーム5名と相手チーム5名が赤と白のボールを持ち、縦15m横20mのコートに3か所のゲート、中央にボールを配置しゲートを順に通過させボールに当ててあがります。赤・白交互に打撃し得点を競う競技です。そこに味方のチームと相手チームの技術・作戦を考慮しゲームを進めます。仲



間を信頼するチームワークと個人の技術力がうまくかみ合った時、勝利に結びつきます。体力、年齢に関係なく、高齢者にも適度な運動で楽しめる生涯スポーツです。

当連盟の目的は、「心身の健康と人の和と心のふれあいを広める」ことです。月例大会や年4回開催の近隣6市町村との親善大会で、交流を深めています。

また、県大会・関東大会出場のための予選会など、多くの大会に参加して頑張っています。最近は5年間で、全国大会に4回出場しましたが結果は予選敗退でした。

ゲートボールは、現在50の国、地域に普及し、中国の競技人口が最大で550万人、日本は100万人です。日本では、小学生から

高校生までのジュニア層に人気が高まり、世代交流大会やジュニア大会等、各地で盛大に行われるようになりました。

当連盟の練習は、週2～3回（午前中）津田第二、東石川、笹野、富士山、大成町で練習しています。健康のために、一緒に練習しませんか？お待ちしております。

## 大島コミセン地区地域づくりの会 体育部会の活動

体育部会常任理事 武澤政之

当体育部会は大島コミセン地区地域づくりの会の実践部委員会組織として総勢42名の部会員によって構成され、地域スポーツの普及推進や各種行事の企画運営、地域づくりの会の行事への参画などが活動内容となります。

本部会の主な主催行事は、5月に開催する「ヘルスバレーボール大会」を皮切りに高齢者イベントの「ゆうゆうエービススポーツレクリエーション大会」や「お父さんソフトボール大会」「グラウンドゴルフ大会」等々、あらゆる年齢層の方々に楽しんでいただけるよう計画・実施しております。

ヘルスバレーボール大会は本年度で第6回を迎えました。回を重ねるごとに参加者も増加し、技術



レベルも各段に向上していることから、地域スポーツのひとつとして定着していることが伺えます。

また本年度は部会員に向けたノルディックウォーキング講習会を実施しました。大島地区は他地区と比べてノルディックウォーキングについてはまだまだこれからといった状況にあるので、今回の講習会をひとつのきっかけとして、今後も周囲への浸透を図っていきたいと思います。

秋には大島地区市民運動会が開催されます。年間行事の中でも最も盛大に行われる行事ですが、少子化やライフスタイルの多様性の影響か、年々参加希望者も減少傾向にあることが課題となっており、本年度は各種目の年齢構成等の見直しを行いました。昨年まで2年連続で雨天中止となりましたが、今年こそは晴天の下で盛大に開催できればと思います。



いろいろな場面で  
スポーツを楽しんでいる方々に  
スポットライトをあててみました!

# スポっツ ライト



## 白いボールを追いかけて 田彦ソフトボールスポーツ少年団

団長 藤咲 昌志

当少年団は、昭和57年に田彦小学校の児童を対象に発足し、毎週土日（奇数月午後、偶数月午前）に練習をしています。

今年は4年ぶりに、3月に全国大会、8月に関東大会に出場することができ、大会に出場するたびに、仲間との絆も深まっているように思います。

これも諸先輩方のご尽力により数々の立派な成績を残せるチーム作りができるようになり感謝しております。

試合に勝利して喜び、負けて泣き、チームメイトとの絆を大切に、礼儀作法、言葉づかい等、多くのことを学びながら成長し、少



田彦小学校グラウンドでの練習

年団に入って良かったと思いがら卒団してもらえれば良いと思っています。

しかしながら、ここ数年は入団する子どもが少なく、団そのものが成り立たなくなりそうな深刻な状態になっています。

私達の力だけではどうすることもできないのですが、白いボールを追いかける多くの子どもが増えることを夢見る今日この頃です。

## 悲願の全国ママさん バレーボール大会に出場!!

田彦みどり 主将 坂本 千波

まず、チームの紹介をさせていただきます。

私たち「田彦みどり」は、28年前に発足し現在は市内の22名で活動しています。年齢層も幅広く、若手とベテランがかみ合ったチームワークと笑顔のあふれるチームです。

県予選会を勝ち抜いて、8月2日（水）から4日間、岩手県花巻市で行われた、第48回全国ママさんバレーボール大会に県代表として出場してきました。代表決定後は、本間市長への表敬訪問をさせていただきました、激励を受けました。

本大会開会式では、名誉総裁の高田宮妃久子さまがご臨席され、



花巻市総合体育館にて(本戦を控えて気合だー)



交流戦を前に対戦相手チームと

選手に熱いエールを送っていたできました。2日目には、北海道・埼玉県との交流戦、3日目からはトーナメント戦に入りました。

初戦は高知県と対戦し、目標としていた1回戦突破を果たすことができました。続く2回戦は新潟県と対戦しフルセットの3点差で涙をのみました。1点の重みを感じた戦いでした。

家族・友人・職場の仲間の声援に送り出され、大会中は遠方にもかかわらず、県連盟の方々、チームメイトの家族の応援が心強く思えました。

4日間の大会を通してチームの絆はより強くなったと思いますし改めて学んだことも多々あります。色々な方々のご尽力のおかげで、楽しく大会が終えられたこと、家族の協力のもと、大好きなバレーボールができるということ、そして夢は叶うということ...

これからも、チャレンジヤーとして、また生涯スポーツとしてさらなる目標に向かって、チーム一同頑張ります。



# 翔べ 羽ばたけ そして未来へ 45年ぶりの開催へ

## 『茨城国体』（その2）

いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会  
ひたちなか市実行委員会事務局 大貫 智子

2019年第74回国民体育大会（いきいき茨城ゆめ国体）及び第19回全国障害者スポーツ大会（いきいき茨城ゆめ大会）の開催が2年後に迫りました。

今回は、本市で行われる競技について案内させていただきます。競技は、都道府県対抗の得点対象（天皇杯・皇后杯対象競技）である正式競技の陸上競技・水泳・サッカー・バレーボールの4競技が行われます。また、国体後に開催される、全国障害者スポーツ大会でも種目数は減りますが、同じ4競技が行われます。詳細は下記の表のとおりとなります。



| いきいき茨城ゆめ国体 |                                 |                            |                                        |                       |
|------------|---------------------------------|----------------------------|----------------------------------------|-----------------------|
| 開催競技       | 水泳                              | サッカー                       | バレーボール                                 | 陸上競技                  |
| 種 別        | 競泳<br>飛込<br>シンクロ(少年女子)          | 女子                         | 成年男子<br>成年女子<br>少年男子                   | 全種目                   |
| 日 程        | 9月12日(木)～<br>9月16日(月)<br>会期前に開催 | 9月29日(日)～<br>10月2日(水)      | 10月2日(水)～<br>10月5日(土)                  | 10月4日(金)～<br>10月8日(火) |
| 会 場        | 笠松運動公園<br>屋内水泳プール               | 市総合運動公園<br>陸上競技場<br>スポーツ広場 | 市総合運動公園総合体育館<br>松戸体育館<br>県立勝田工業高等学校体育館 | 笠松運動公園<br>陸上競技場       |

| いきいき茨城ゆめ大会 |                     |                        |                       |                 |
|------------|---------------------|------------------------|-----------------------|-----------------|
| 開催競技       | 水泳                  | サッカー                   | バレーボール                | 陸上競技            |
| 種 別        | 身・知                 | 知                      | 身・精                   | 身・知             |
| 日 程        | 10月12日(土)～10月14日(月) |                        |                       |                 |
| 会 場        | 笠松運動公園<br>屋内水泳プール   | 市総合運動公園陸上競技場<br>スポーツ広場 | 市総合運動公園総合体育館<br>松戸体育館 | 笠松運動公園<br>陸上競技場 |

※身…身体障害者 知…知的障害者 精…精神障害者



国体マスコットの「いばラッキー」と広報活動



那珂湊第三小学校の「花いっぱい運動」

現在は、両大会の成功に向けて、市実行委員会事務局で茨城国体開催を周知するための活動を行っています。各イベントでの広報活動や全国から訪れる選手や関係者をお迎えするための、おもてなし活動として「花いっぱい運動」を各小・中学校、コミュニティや各団体等の皆様にご協力をいただき、実施しております。

今後は、大会を運営するために必要なボランティアの募集などを行います。市民の皆様、奮ってご参加くださるようお願いいたします。

# スポ少だより

## 様々な場で活躍できる 選手を目指して

高野サッカー少年団 コーチ 横須賀 久男

当少年団は、昭和56年の発足以来、高野小・前渡小の1年生から6年生を中心に、高野小学校やサッカー協会グラウンドを中心に活動しています。

今年度の団員数は77名、指導者15名の体制で、学年ごとに指導者を設けサッカーを通して心身の鍛錬を図り、技術だけではなく精神的にもタフでクリエイティブな選手の手を育成を目指しています。

団のモットーは「楽しく、バランスよく」です。サッカーはもちろんですが、いろいろなことを習得できる年代なので、冬には高学年を中心にスキー体験を取り入れるなど、他のスポーツとふれあう機会をつくり、サッカー以外の様々なことに挑戦できる子に育ってほしいと思っています。

団の活動は、3年生から近隣市町村の少年団やクラブチームと年間約20試合のリーグ戦に参加し、高学年は公式戦をはじめ各地区の大会参加や練習試合など、年間の試合数は100試合を超えます。積極的な活動の結果、今年8月に大子町で行われた「若鮎杯」では、4年生と6年生は優勝することができました。

少年団の活動は、中学校や高校

の部活動とは違い、地域の人々に支えられて成り立っています。少年団で育った子供たちがやがて成長し、選手として、指導者として地域を支える人として活躍してくれることを願っています。

来年は、4年に一度のFIFAワールドカップがロシアで開催されます。日本代表の活躍で、サッカー人気さらに高まり、多くの子供たちが、サッカー選手を目指してくれることを願っています。



若鮎杯6年生の部優勝



若鮎杯4年生の部優勝

## ドッジボールファイターに なってみませんか？

津田フレンドリーキッズ

ドッジボールスポーツ少年団

団長 鹿志村 紀久江

当少年団は平成19年発足で、今年でちょうど10周年を迎えます。市内の小学生を対象に津田小学校体育館で毎週3回、団員24名で活動しています。年間で県内外問わず、練習試合や交流会、試合など50試合ほど参加し、レベルアップを図りながら広く交流を深めています。

試合はキッズ（小学1～2年生）・ジュニア（小学1～4年生）・トップ（小学4～6年生）の3部門に分かれており、年齢に合った練習を行っております。

毎年夏に行う合宿は、県内6チーム合同で行い、練習だけでなく色々なレクリエーション等を交えた楽しい内容となっています。

ドッジボールというと、昼休み等に行う遊びのイメージが強いと思いますが、スポーツとしてのドッジボールは、ボールを投げるスピードが時速60～70kmで、スピード感あふれるものです。

5分間の制限時間内でアタックを決めたり、キャッチをして最終的に内野の人数が多いほうが勝ちになります。男女混合でチームを組めるのも魅力の一つです。

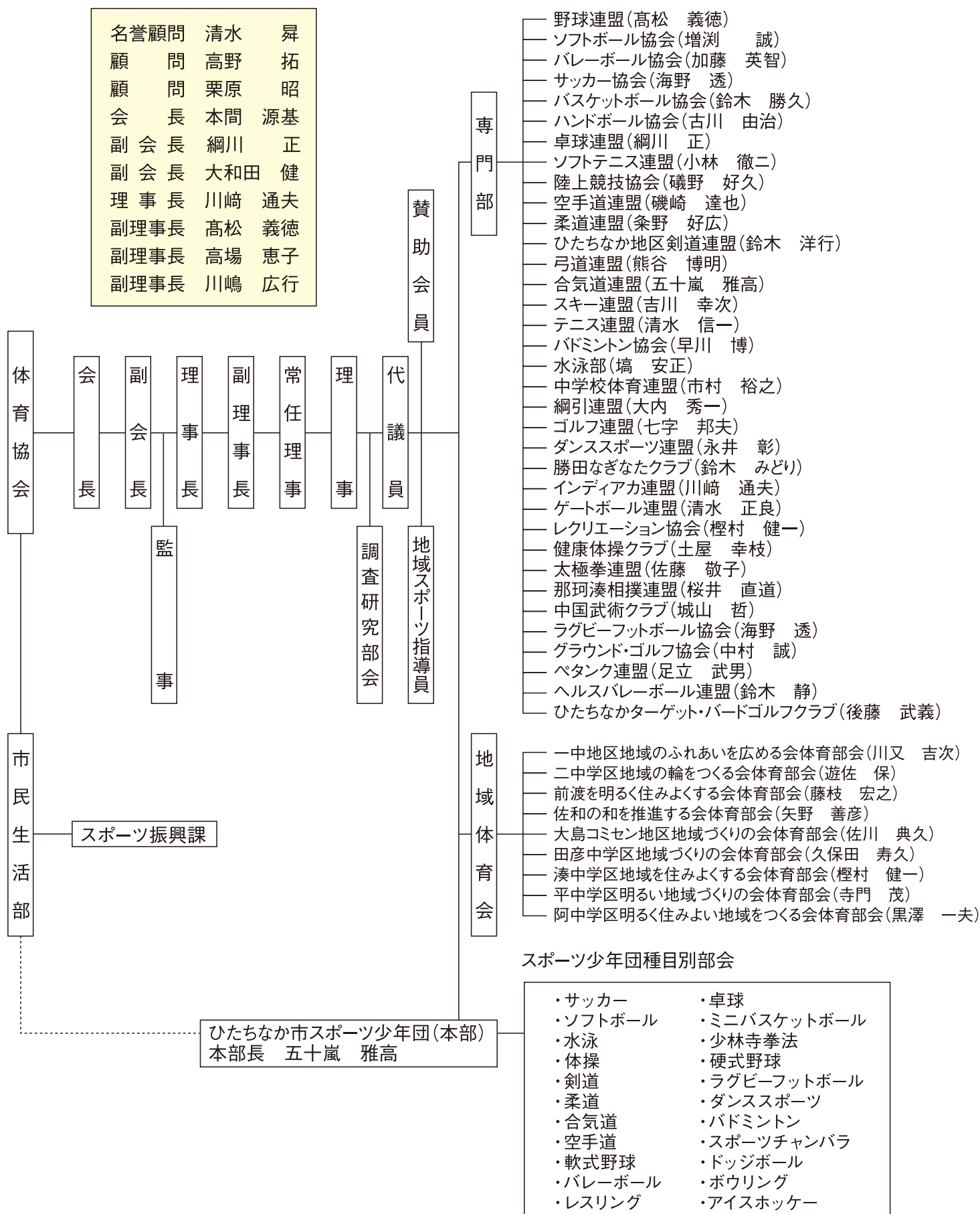


私たちは、春と秋に行われる全国大会出場を目標とし「楽しく一生懸命」をモットーに、監督・コーチ・保護者・団員が丸となって活動に取り組んでいます。子供だけではなく大人も夢中になってしまいう魅力あるスポーツです。

興味のある方は随時体験入団を受付けておりますので是非見学に来てください。お子さんの精神力の強さと身体能力の向上は間違いなしでしょう。皆さんの参加をお待ちしております。



# ひたちなか市体育協会組織図(平成29年度)





## 平成29年度 体育協会総会報告

本年度のひたちなか市体育協会総会が、平成29年5月31日（水）にワークプラザ勝田にて川嶋副理事長司会の下、出席者99名・委任63名、会議録署名人として磯野好久・小池英夫の両氏が指名されて開催されました。

来賓として、打越浩市議会議長が臨席されました。

本間会長の挨拶、来賓挨拶に続き議題に移り、下記の2件の報告事項があった他、認定事項1件、議案3件が慎重に審議され承認されました。



報告第2号では、永年体育協会で活躍された次の功労者8名に対して功労者表彰式を挙行し、表彰状と記念品を授与しました。

### ◇功労者◇

- ・ソフトボール協会 飛田 政義
- ・阿中学区体育部会 川崎 昇三
- ・卓球連盟 鈴木 貞司
- ・卓球連盟 久保 康司
- ・空手道連盟 武石 末男
- ・柔道連盟 藤田 健一
- ・中学校体育連盟 鬼澤 良治
- ・ソフトボールスポーツ少年団 石橋 三郎

### ◇議題◇

- 報告第1号
- ・平成28年度ひたちなか市体育協会事業報告について
- 認定第1号
- ・平成28年度ひたちなか市体育協会歳入歳出決算報告について
- ・監査報告
- 議案第1号
- ・平成29年度ひたちなか市体育協会事業計画(案)について
- 議案第2号
- ・平成29年度ひたちなか市体育協会歳入歳出予算(案)について
- 議案第3号
- ・ひたちなか市体育協会役員選出について
- 報告第2号
- ・平成29年度ひたちなか市体育協会功労者について
- ・功労者表彰式
- その他

## スポーツ少年団 総会報告

本年度のひたちなか市スポーツ少年団総会・功労者表彰式が、平成29年6月20日（火）にワークプラザ勝田にて開催されました。表彰者は次のとおりです。

### ◇功労者個人（5名）◇

- ・東石川ソフトボール 宮野 貴文
- ・佐野ソフトボール 雨貝 輝也
- ・那珂湊空手道 亀山 正和
- ・バドミントン 志村恵美子
- ・ひたちなかリーグ 須崎 貴弘

### ◇褒状個人（6名）◇

- ・レスリング 助川 遼成
- ・レスリング 大内 誠
- ・心成塾柔道 堀江 惣
- ・ひたちなかダンススポーツ 野崎 市花
- ・スター☆ジャンプダンススポーツ 川崎有乃音
- ・勝田ボウリング 高橋 一葵



### 編集後記

桐生選手が1000m走でついに10秒の壁を破りました。世界選手権でも、柔道・レスリング・卓球・バドミントンなど金メダルラッシュで、日本スポーツ界は東京オリンピックに向かって盛り上がっています。

ひたちなか市においても、国体を控え、選手の皆様も頑張っています。市内の小さな大会がオリンピックや国体の第一歩です。その努力の足跡をこの紙面でお伝えできればと思います。皆様からの情報をお待ちしております。

#### 【広報委員】

高場恵子 加藤英智 黒澤一夫  
五十嵐雅高 鈴木 静 小池英夫  
磯野好久 齋藤純子 助川保彦  
清水敏治 順不同

